

亀田製菓グループ

# 統合報告書 2023

ダイジェスト版

亀田製菓株式会社

## Top Message

戦後間もない食糧難の時代、「人々の生活に喜びと潤いを届けたい」という想いで水飴をつくり始めたことから、亀田製菓グループの歴史は始まりました。お米の恵みを美味しさ・健康・感動という価値に磨き上げ健やかなライフスタイルに貢献することを亀田製菓グループの存在意義とし、世界の人々に愛され、信頼されるブランドを目指しています。




## 価値創造のあゆみ

| | 1946年～1980年代 | 1990年～2000年代 | 2010年～2022年 | 2023年 |
|---|---|---|---|---|
| 亀田製菓の軌跡 | 創業後、急速に成長し米菓売上高日本一に。事業の基盤を形成。 | 「グローバル・フード・カンパニー」を目指し、海外展開を積極化。 | 製菓業から食品業へ。提供価値を“Better For You”に進化。 | 製菓業から米菓へ。Rice Innovation Company としてスタート。 |
| 事業ポートフォリオの変化 | 国内米菓 | 国内米菓<br>海外 | 国内米菓<br>海外<br>食品 | |

**沿革／売上高の推移**

1946年 「亀田郷農民組合委託加工所」創業
1950年 「亀田町農産加工農業協同組合」に改組
1957年 「亀田製菓株式会社」設立
社是、経営理念、経営基本方針を策定
1960年 研究室を開設
1966年 『ピーナッツ入り柿の種』発売
1975年 国内米菓市場で売上高日本一に
1976年 『ハッピーターン』発売
1984年 新潟証券取引所に上場
1992年 新潟輸送（株）、アジカルフーズ（株）（現 アジカル（株））を連結子会社化
1993年 SESMARK FOODS, INC.（現 TH FOODS, INC.）を関連会社化
（株）ユーノスロード新潟（現（株）エヌ.エイ.エス）を連結子会社化
2000年 東京証券取引所市場第二部に上場
2003年 連結子会社青島亀田食品有限公司設立
2004年 とよす（株）を連結子会社化
（株）日新製菓を連結子会社化
2005年 新潟輸送（株）100%子会社の亀田トランスポート（株）設立
2008年 連結子会社KAMEDA USA, INC. 設立
2012年 東京証券取引所市場第一部に指定替え
Mary's Gone Crackers, Inc.を連結子会社化
2013年 尾西食品（株）を連結子会社化
2017年 関連会社Daawat KAMEDA (India) Private Limited設立（現 KAMEDA LT FOODS (INDIA) PRIVATE LIMITED）
2018年 連結子会社LYLY KAMEDA CO., LTD.設立
2019年 （株）マイセン、（株）マイセンファインフードを連結子会社化
2020年 Singha Kameda (Thailand) Co., Ltd.を連結子会社化
2021年 （株）タイナイを連結子会社化
THIEN HA KAMEDA, JSC.を連結子会社化
2022年 東京証券取引所プライム市場に移行
2023年 （株）マスヤを関連会社化




※2001年度より、連結売上高を記載しています。
※2021年度より、収益認識に関する会計基準等を適用した後の数値を記載しています。



## 創業の心

戦後間もない食糧難の時代に**「男性はどぶろくで気晴らしが出来るが、女性や子供には楽しみといえるものがない。なにか生活に喜びと潤いを届けたい」**という想いから
未経験の水飴づくりに挑戦しました。
それが創業の心となり、亀田製菓は生まれました。



亀田町農産加工農業協同組合時代の事務所
亀田製菓はここから始まりました

## 社是

**製菓展道立己（せいかてんどうりっき）**

菓子の製造販売を業として、その道を展く、即ち製造技術、商品開発、
市場開拓を始め経営諸般の研鑽に努め伸展をはかることで己を立てる。
己とは会社そのものであり、会社を構成する社員個々であります。
共に、社会的、経済的地位を向上させようと考えるのであります。

## 経営理念

1. 会社にまつわるすべての者の要望に応える
1. 会社の永劫の存続をはかる

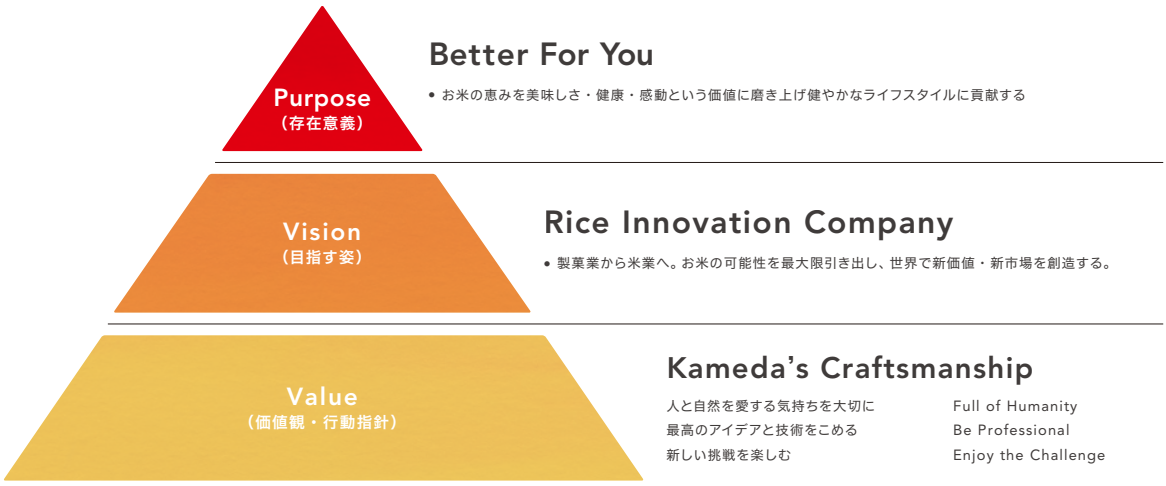
## 経営基本方針

1. 民主経営で行く
1. 会社を私物化しない
1. 計画経営に徹する



1965年頃の製造風景
1957年に株式会社として発足以来、他社に
先駆けて米菓の量産体制を築き上げました

## 亀田製菓グループのPurpose ／ Vision ／ Value




### Better For You

- お米の恵みを美味しさ・健康・感動という価値に磨き上げ健やかなライフスタイルに貢献する

### Rice Innovation Company

- 製菓業から米業へ。お米の可能性を最大限引き出し、世界で新価値・新市場を創造する。

### Kameda's Craftsmanship

人と自然を愛する気持ちを大切に
最高のアイデアと技術をこめる
新しい挑戦を楽しむ

Full of Humanity
Be Professional
Enjoy the Challenge

亀田製菓グループは、お米を中心としたコアコンピタンスを強みに、「変化」と「イノベーション」によりさらに価値を磨き上げることで、独自価値を追求した事業構造へと変革し、持続的成長を目指します。創業以来、変わらない価値観として大切にしてきた「創業の心」「社是」「経営理念」「経営基本方針」はしっかりと引き継ぎつつ、時代の変化に合わせて変えるべきものとして、2023年、「Purpose」「Vision」「Value」を定義し、亀田製菓グループの理念体系として再構築しました。
全役員・従業員の心を一つにして、「Rice Innovation Company」の実現を通じて持続可能な社会に貢献していきます。

## 亀田製菓グループ事業ポートフォリオ

### ライスイノベーションカンパニー

**米の研究開発力** | **米の加工・生産技術力** | **調達・販売ネットワーク**

### 国内米菓事業

幅広い流通網で網羅的に展開
全ての生活者に様々な米菓価値提供



- 国内小売を通じた米菓展開
- 百貨店／ギフト米菓
- 地域土産／テーマパーク他

### 海外事業

米文化のある国を中心に展開
自社NB・パートナー連携など



- 北米事業：MGC※1／THF※2との連携
- アジア事業：自社NB※3展開による開拓
- クロスボーダー：輸出入取引拡大

### 食品事業

米の加工技術・機能性を活用した
付加価値の高い食品を提供

米および植物性加工食品　　機能性素材



- 美味しさと簡便性を両立した保存食
- 健康価値の高い100%米粉パン
- 玄米と大豆ミックスによる新しいPBF※4
- お米由来の乳酸菌、米タンパク質・米ペプチド

※1 Mary's Gone Crackers　※2 TH FOODS　※3 National Brand　※4 Plant Based Food

## サステナビリティ経営の推進

「変化」と「イノベーション」で、バリューチェーン全体を通じてサステナブルな社会に貢献。
戦略実行によりリスクの軽減と機会を獲得し、Rice Innovation Companyへ進化。

### マテリアリティ（重要課題）と主要KPI

#### Better For Youの食を通じた健やかなライフスタイルへの貢献

喜び・潤い、健康、おいしさ、感動、
安全・安心、食文化、食の多様性

| （2030年度目標） | |
|---|---|
| ミライベイカの商品ラインアップ拡充 | |
| 商品の塩分相当量の削減 | 15%削減（2021年度比） |
| 食品事業の海外比率拡大 | 30% |
| アレルゲンフリー、ハラル・コーシャ対応 | |

#### 環境に配慮したものづくり

環境負荷低減、環境資源保全、
脱プラスチック

| （2030年度目標） | |
|---|---|
| 温室効果ガス排出量削減 | 40%削減（2017年度比） |
| 水使用量削減 | 10%削減（2017年度比） |
| プラスチック使用量削減 | 30%削減（2017年度比） |

#### 持続可能な調達活動

人権尊重、安定調達、
食糧不足対応

| （2030年度目標） | |
|---|---|
| 主要原材料の分散調達シナリオ策定 | |
| プラントベースフードの拡大 | |
| RSPO認証パーム油比率 | 100% |

#### 人的資本経営

健康経営、DE&I、人材育成

| （2030年度目標） | |
|---|---|
| セルフケア・ラインケアの充実 | |
| 女性管理職・監督職比率 | 30% |
| 人材育成投資の推進 | 30%削減（2021年度比） |

#### 亀田製菓らしいガバナンス

コーポレートガバナンスの強化
リスクマネジメントの徹底

| | |
|---|---|
| 取締役会の適正な運用を通じた企業価値向上 | |
| リスクマップによる見える化と対策の実施 | |
| 情報セキュリティの体制強化 | |

#### 地域社会との調和

地域雇用拡大、
地域農業との連携、食育

| （2030年度目標） | |
|---|---|
| 海外拠点の人員拡大 | 2,500名 |
| 新潟県産米100%の米粉パン拡充 | 1,200トン |
| 食を通じたコミュニケーションの推進 | |

※上記マテリアリティは6つのカテゴリー・19の具体的課題に取りまとめています。

# 海外ネットワーク



アメリカ

## TH FOODS, INC.*

1989年に資本業務提携。低カロリー・低脂肪・グルテンフリーのライスクラッカーの製造販売を行っています。




中国

## 青島亀田食品有限公司

2003年に設立。日本向け米菓の製造および中国国内向けに米菓の製造販売を行っています。



インド

## KAMEDA LT FOODS (INDIA) PRIVATE LIMITED*

2017年にジョイントベンチャーとして設立。インド国内に向け、インド版亀田の柿の種『KARIKARI』の製造販売を行っています。

※2023年7月に社名変更しました。




ベトナム

## THIEN HA KAMEDA, JSC.

2013年にジョイントベンチャーとして設立。ベトナム国内および近隣諸国に向け、揚げ米菓『ICHI』の製造販売を行っています。




アメリカ

## Mary's Gone Crackers, Inc.

2012年に連結子会社化。オーガニック・グルテンフリー・ヴィーガンなどの付加価値の高いクラッカーの製造販売を行っています。




タイ

## Singha Kameda (Thailand) Co., Ltd.

2020年にジョイントベンチャーとして設立。豪州や北米、日本など、世界に向けたクロスボーダー取引拠点として、米菓の製造販売を行っています。



※Singha Kameda (Thailand) Co., Ltd.の子会社であるSingha Kameda Trading (Thailand) Co., Ltd.は、2023年9月に清算完了しました。また、2009年に連結子会社化したTHAI KAMEDA Co., Ltd.は清算手続きを進めています。

アメリカ

## KAMEDA USA, INC.

2008年に設立。北米向けクロスボーダー取引の販売会社としての役割を担っています。

カンボジア

## LYLY KAMEDA CO., LTD.

2018年にジョイントベンチャーとして設立。PepsiCo ANZ Holdings Pty Ltd. のグループ会社向けに米菓のOEM供給を行っています。



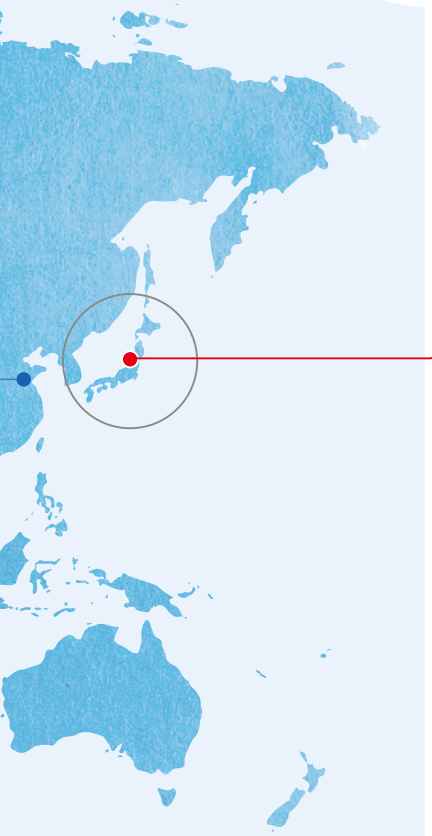
# 国内ネットワーク

● 国内米菓事業　● 海外事業　● 食品事業　● その他

日本　新潟県

## 亀田製菓株式会社



新潟県

**アジカル株式会社**

お土産用やテーマパーク向け、ノベルティ商品など、多様なチャネル向けに米菓の製造販売を行っています。




新潟県

**株式会社タイナイ**

アレルギー特定原材料等28品目不使用の米粉パン・玄米パンなどの製造販売を行っています。



新潟県

**新潟輸送株式会社**
**亀田トランスポート株式会社**
**株式会社エヌ.エイ.エス**

当社商品を含む菓子の輸送など、物流サービスを行っています。





栃木県

**株式会社日新製菓**

ハイエンド向けや贈答用米菓の製造販売を行っています。





福井県

**株式会社マイセン**
**株式会社マイセンファインフード**

アレルギー対応食品や玄米などの通信販売事業およびプラントベースフードの製造販売を行っています。




東京都

**尾西食品株式会社**

アルファ米・パン・ライスクッキーなど長期保存食の製造販売を行っています。




大阪府

**とよす株式会社**

創業明治35年（1902年）。
『かきたねキッチン』や『あられとよす』などの百貨店向けブランドを展開しています。



三重県

**株式会社マスヤ***

2022年に資本業務提携。
2023年に持分法適用関連会社となりました。
50年以上の歴史を誇るロングセラーブランド『おにぎりせんべい』などを展開しています。




（注）＊印は、持分法適用関連会社です。

# 会社概要

## 数字で見る亀田製菓グループ（2023年3月31日現在）

**売上高**
94,992百万円

**営業利益**
3,564百万円

**売上高営業利益率**
3.8%

**EBITDA**
9,656百万円

**EBITDAマージン**
10.2%

**ROE**
3.0%

**ROIC**
2.9%

**国内米菓市場でのシェア※**
38.6%

※株式会社インテージ「SRI+」（全国小売店パネル調査）より算出しています。

**グループ会社**
21社※

| 連結子会社 | 持分法適用関連会社 |
|---|---|
| 18社※ | 3社 |
| 国内10社<br>海外 8社※ | 国内1社<br>海外2社 |

※2023年11月30日現在のグループ会社数は20社、連結子会社数は17社、うち海外は7社です。

**売上高50億円以上のブランド数**
3ブランド

**発売から50年以上のロングセラーブランド数**
5ブランド

**特許権利保有数※**
46件

| 国内 | 海外 |
|---|---|
| 18件 | 28件 |

※集計範囲：日本国内および海外における特許権利保有数

## 亀田製菓について（2023年11月30日現在）

**商　号**　亀田製菓株式会社
**創　業**　1946年9月
**設　立**　1957年8月
**資本金**　19億46百万円

### 主な事業内容

米菓、長期保存食、植物性乳酸菌、米粉パン、プラントベースフードなどの菓子・食品の製造販売

### 工場

亀田工場（新潟県新潟市江南区）
水原工場（新潟県阿賀野市）
白根工場（新潟県新潟市南区）

### 従業員数（2023年3月31日現在）

連結 3,858名／単体 1,412名

### 営業拠点

全国6支店（仙台、東京、名古屋、大阪、福岡）
他19エリア

### 役員

| | |
|---|---|
| 代表取締役会長　CEO | ジュネジャ　レカ　ラジュ |
| 代表取締役社長　COO | 髙木　政紀 |
| 専務取締役　CFO | 小林　章 |
| 常務取締役 | 古泉　直子 |
| 取締役 | 田中　通泰 |
| 社外取締役 | マッケンジー　クラグストン |
| 社外取締役 | 三宅　峰三郎 |
| 社外取締役 | 伊藤　好生 |
| 社外取締役 | 金井　孝行 |
| 社外取締役 | 井植　敏雅 |
| 社外取締役 | 尚山　勝男 |
| 常勤監査役 | 近藤　三千哉 |
| 常勤監査役 | 佐々木　淳 |
| 社外監査役 | 青木　和義 |
| 社外監査役 | 伊藤　彰浩 |

### より詳細な情報は下記ウェブサイトをご覧ください。

**ホームページ**

www.kamedaseika.co.jp

**サステナビリティ**

www.kamedaseika.co.jp/sustainability/

**IR情報**

www.kamedaseika.co.jp/ir

**商品情報**

www.kamedaseika.co.jp/product


亀田製菓株式会社
本　社　〒950-0198 新潟県新潟市江南区亀田工業団地3丁目1番1号　TEL. 025-382-2111（代表）
東京オフィス　〒104-0042 東京都中央区入船3丁目3番8号 ヒューリック築地イーストビル2階・3階・4階　TEL. 03-6858-7473（経営企画部）